



休館日 月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日（土・日を除く） 展示替え期間、年末年始

※会期・展示内容等、変更となる場合があります。

宮本三郎美術館

企画展 | 宮本三郎の
ビフォー・アフター

3月25日(土) - 6月18日(日)

生涯、女性や花を主題に制作し続けた宮本三郎。初期と晩年に描いた作品を見比べ、主題に対するアプローチの変遷をたどる。



左から、宮本三郎
《花》1932年頃、
《百花繚乱》1970年

第79回 現代美術展 小松展
／コレクション展

6月29日(木) - 7月9日(日) 会期中無休

現代美術展小松展(宮本三郎美術館会場)を開催。併せて宮本三郎作品を展示。

企画展 | コレクションの彩り

7月29日(土) - 9月10日(日)

モチーフの取り合わせや色彩に着目して、宮本三郎作品を紹介。

第7回 Komatsu Biennale 2023
宮本三郎記念デッサン大賞展
－明日の表現を拓く－

9月23日(土・祝) - 11月5日(日)

本展は、宮本三郎が得意としたデッサンの全国公募展としてピエンナーレ開催されており、本年は第7回展を迎える。「新たな表現の地平を押し広げるための一本の線、そして新鮮な技法、創造の明日を拓く独創的な表現」を求め、厳選な審査を通して選ばれた受賞・入選作品約50点を展示する。

東京巡回展

世田谷美術館 区民ギャラリー A・B
11月22日(水) - 12月10日(日)〈予定〉

企画展 | 宮本三郎とふるさと
小松を描く洋画家たちの眼差し

11月23日(木・祝) - 2024年2月25日(日)

画家にとって故郷とはどんな場所でしょうか。作品や関連資料から、宮本三郎と小松市出身の洋画家たちが描いた故郷の情景を紹介。



宮本三郎《霧の朝(柴山湖)》
1946-47年頃

宮本三郎ふるさと館

企画展 | 明日の表現を拓く
宮本三郎記念デッサン大賞展の歩み

3月25日(土) - 6月18日(日)

2011年に始まった宮本三郎記念デッサン大賞展。今年、第7回展を迎えるにあたり、第6回展までの歩みと受賞作品を紹介。



宮本三郎《横臥裸婦》1959年
小松市松崎町寄託品

企画展 | 宮本三郎と「文学」
小松をめぐる

7月8日(土) - 9月10日(日)

洋画家・宮本三郎や作家・森山啓は、小松をどのように捉えたのか。「絵画」と「文学」とを横断する展覧会。



宮本三郎《小松風景》
1968年頃

企画展 | 喜びを謳え！
宮本三郎の花と裸婦

9月23日(土・祝) - 11月5日(日)

「生の喜び」「生命讃歌」をテーマに、花と裸婦を描いた宮本三郎。晩年の画業を中心に紹介。



宮本三郎《レ・トロワ・グラス》
1970年

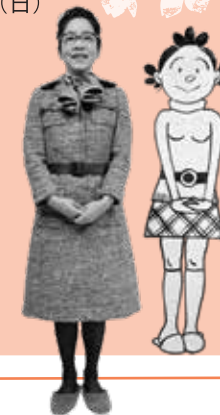
2024年北陸新幹線小松駅開業記念特別展
本陣記念美術館 × 宮本三郎美術館
長谷川町子がやってきた

3月9日(土) - 5月26日(日)

「サザエさん」の作者・長谷川町子は、毎月歌舞伎を見に行く歌舞伎通。子供歌舞伎で知られる石川県小松市で町子の「かぶき」の世界を紹介。



長谷川町子とサザエさん
写真提供：文藝春秋



2023

3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 2024 | 1月 | 2月 | 3月

宮本三郎
美術館

宮本三郎のビフォー・アフター

休
6/19
~28

現実/
コレクション

コレクションの彩り

休
7/10
~28

休
9/11
~22

第7回
デッサン大賞展

休
11/6
~22

宮本三郎とふるさと

休
2/26
~3/8

長谷川町子が
やってきた

宮本三郎
ふるさと館

明日の表現を拓く

休
6/19
~7/7

宮本三郎と「文学」

休
9/11
~22

喜びを謳え！

東京巡回展

館内整備のため長期臨時休館 2023/11/6 ~ 2024/3/8

イベント

様々な世代に美術に親しんでいただくため、ワークショップ、コンサートなどを開催しています。

詳細は、ホームページをご覧くださいか、お電話にてお問合せ下さい。

宮本三郎美術館・ふるさと館 HP
(リニューアルのため4/1より公開)

<https://komatsu-museum.jp/miyamoto/>



小松市立 宮本三郎美術館

■ 油絵に挑戦！

夏期イベント(8月上旬)【要申込】

講師：寺西武久(画家)



美術館で
油絵を
かこう！

美術館で油絵の道具をご用意します。
初めての方もお気軽にご参加ください。



■ 学芸員ギャラリートーク

学芸員による作品の解説会を行っています。

■ アート・デリバリー

【随時受付・無料・要申込】

学芸員が学校や公民館などに作品を持参し、美術作品の楽しみ方についてお話しします。

小松市立 宮本三郎ふるさと館

■ 凧絵制作教室 ※予定

冬期イベント(2月上旬)

【要申込】

凧あげに
挑戦しよう！



宮本三郎記念デッサン大賞展

デッサンの名手と呼ばれた宮本三郎を顕彰し誕生した、デッサンの全国公募展です。

新着情報、過去の受賞・入選

作品はHPをご覧ください。

<https://miyamoto-dessin.com/>



ご利用案内

開館時間

午前 9:00 ~ 午後 5:00 (入館は 4:30 まで)

休館日

月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日除く)、
展示替え期間、年末年始(12/29~1/3)

入館料

宮本三郎美術館 300円(250円)	宮本三郎ふるさと館 無 料
-----------------------	------------------

※()内は 20 名以上の団体 ※高校生以下無料

※障がい者手帳等お持ちの方、

および「ミライロID」アプリ提示者と介助者1名は無料

※市内65歳以上を証明するもの(運転免許証等)提示で無料

※特別展の観覧には、別途料金が生じる場合があります。

こまつミュージアム・パス

10日券 / 500円	年間券 / 1,500円
-------------	--------------

小松市立博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館・錦察展示館・
尾小屋鉱山資料館・勸進帳ものがたり館でご利用できます。

期間中は、何度でも展覧会をご覧くださいませ。

※特別展の観覧には、別途料金が生じる場合があります。

カフェ〔キャトルセゾン〕(宮本三郎美術館内)

月曜日定休 / 営業時間 10:00 ~ 17:00 / TEL 0761-21-1667

交通案内



小松市立 宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町 5
TEL 0761-20-3600 / FAX 0761-24-3374
Email msm@city.komatsu.lg.jp

周辺の市営駐車場をご利用ください。

- ・JR 小松駅より徒歩 15 分、タクシー 5 分
- ・北陸自動車道小松 I.C.より車で 10 分
- ・バス「市役所前」又は「京町」下車、徒歩 5 分

小松市立 宮本三郎ふるさと館

〒923-0982 石川県小松市松崎町 16-1
TEL / FAX 0761-43-3032

松崎町公民館(ふるさと館前)の駐車場をご利用ください。

- ・北陸自動車道小松 I.C.より車で 12 分
- ・小松空港よりタクシーで 10 分
- ・宮本三郎美術館より車で 12 分

MIYAMOTO Saburo Museum Schedule & Information 2023.4 - 2024.3



〈百合など〉1961年頃

小松市立
宮本三郎美術館
宮本三郎ふるさと館

施設案内

小松市立 宮本三郎美術館

小松市出身の洋画家宮本三郎の作品を展示する美術館として2000年に開館しました。

建物は昭和16年の石張り倉庫棟と、ガラス張りの新館をブリッジでつなぎ「歴史と伝統」「未来への展望」をコンセプトとしています。館内には、ミュージアムショップがあり、カフェ〔キャトルセゾン〕が併設されています。



美術館外観



展示室-1



ミュージアムショップ

小松市立 宮本三郎ふるさと館

宮本三郎の生誕地、小松市松崎町にある分館。作品とあわせて資料や愛用の品などを展示しており、宮本三郎の人となりを感じることができます。



ふるさと館外観